



健康で豊かな国民生活を保健医療福祉情報システムが支えます

JAHS実証実験2017 説明資料 オーダ情報(処方) 実施情報(処方)

JAHSデータ互換性専門委員会

(1) 2016年度反省点を踏まえた実験

2016年度反省点

- 処方実施において、服用予定日と実施日が同じ日であることを前提としているシステムがあった。
- 処方実施の場合、ORCセグメントの各要素には何をセットするのか規約の記述があいまい。(例:更新日時は依頼情報と実施情報のどちらをセットするのか。)
- 在宅自己注射の管理方法がベンダによって異なっており、用法や用量のデータ交換が困難な場合があった。(例:外用薬と同様全量のみ管理、不均等投与と同様タイミングごとに管理)
- 隔日投与で2日以上連続服用日に対応できないシステムがあった。

(2) 処方データ交換規約Ver.3.0C正式版に準拠した実験

(3) 処方実施情報の範囲(用法)拡大

カテゴリ	基本データセット項目		HL7対応		
	項目名	項目名(英語)	データタイプ	OPT	セグメントNO
オーダー共通情報	医療機関ID	Facility ID	XON	0	ORC-21
	患者ID	Patient ID	CX	R	PID-3
	オーダー番号	Placer Order Number	EI	C	ORC-2 ORC-4
	版数(オーダー番号)	Revision (Placer Order Number)	EI	0	
	入外区分	Order Type	CWE	0	ORC-29
	依頼科	Entering Organization	CWE	0	ORC-17
	依頼医	Ordering Provider	XCN	0	ORC-12
	更新日時	Update Date/Time	TS	0	ORC-9
	更新者	Update User	XCN	0	ORC-19
	端末ID	Entering Device	CWE	0	ORC-18
	ステータス	Order Status	ID	R	ORC-1
管理情報	処方種別	Recipe	CWE	0	RXE-21
	処方せん番号	Prescription Number	ST	C	RXE-15
	オーダー受付日時	Order Effective Date/Time	TS	0	ORC-15
	処方せんコメント	Recipe Comment	CWE	0	RXE-7
	麻薬施用者番号	Provider's Narcotic License Number	XCN	0	RXE-13
保険情報	保険種別	Insurance Plan	CWE	R	IN1-2

カテゴリ	基本データセット項目		HL7対応		
	項目名	項目名(英語)	データタイプ	OPT	セグメントNO
用法指示 情報	Rp番号	Rp Number	EI	0	ORC-4
	用法種別	Usage	CWE	0	RXE-27
	用法	Usage Code	RPT	0	TQ1-3
	投薬開始日時	Start Date/Time	TS	0	TQ1-7
	日数	Duration Component	CQ	0	TQ1-6
	回数	Number of Times	NM	0	TQ1-14
	経路	Route	CWE	R	RXR-1
	部位	Site/Modifire	CWE	0	RXR-2 RXR-6
	用法コメント	Usage Comment	TX	0	TQ1-11
薬品指示 情報	薬品	Give Code	CWE	R	RXE-2
	用量(1回量)	Give Amount	NM	R	RXE-3
	用量(1回量-最大)	Give Amount - Maximum	NM	0	RXE-4
	用量(1日量)	Total Daily Dose	CQ	C	RXE-19
	用量単位	Give Units	CWE	R	RXE-5
	総量	Dispense Amount	NM	C	RXE-10
	総量単位	Dispense Units	CWE	C	RXE-11
	薬品コメント	Dispense Comment	CWE	0	RXE-7

◆使用セグメント

MSH	メッセージヘッダー
[
PID	患者ID
[[IN1]]	保険
]	
{	
ORC	共通オーダ
RXE	薬剤／処置
{ TQ1 }	タイミング／数量
{ RXR }	薬剤／処置経路
}	

※MSH-9にはRDE^O11^ RDE_O11を使用する

基本データセット項目(実施情報)

カテゴリ	基本データセット項目		HL7対応		
	項目名	項目名(英語)	データタイプ	OPT	セグメントNO
共通情報	医療機関ID	Facility ID	XON	0	ORC-21
	患者ID	Patient ID	CX	R	PID-3
	オーダ番号	Placer Order Number	EI	C	ORC-2
	版数(オーダ番号)	Revision (Placer Order Number)	EI	0	ORC-4
	入外区分	Order Type	CWE	0	ORC-29
	依頼科	Entering Organization	CWE	0	ORC-17
	依頼医	Ordering Provider	XCN	0	ORC-12
	更新日時	Update Date/Time	TS	0	ORC-9 (オーダ) RXA-22 (実施)
	更新者	Update User	XCN	0	ORC-19 (オーダ)※
	端末ID	Entering Device	CWE	0	ORC-18 (オーダ)
	ステータス	Order Status	ID	R	ORC-1
実施用法情報	Rp番号	Rp Number	EI	0	ORC-4
	実施投与経路	Route	CWE	R	RXR-1
	実施投与部位	Site/Modifire	CWE	0	RXR-2、RXR-6
	実施コメント	Usage Comment	CWE	0	RXA-9
	実施開始日時	Start Date/Time	TS	R	RXA-3
	実施終了日時	End Date/Time	TS	0	RXA-4
	実施タイミング	Administered Timing	CWE	0	RXA-9
	実施者	Administering Provider	XCN	0	RXA-10
	実施場所	Administered-at Location	LA2	C	RXA-11
	実施進捗	Adminstration Progress	ID	0	RXA-20
実施薬剤情報	実施投薬剤	Administered Medicine	CWE	R	RXA-5
	実施投薬量	Administered Medicine Amount	NM	R	RXA-6
	実施投薬量単位	Administered Medicine Units	CWE	C	RXA-7

※実施情報の更新者をセットするフィールドはない

◆使用セグメント

MSH	メッセージヘッダー
[
PID	患者ID
]	
{	
ORC	共通オーダ
{	
{ RXA }	薬剤／処置投薬
RXR	薬剤／処置経路
}	
}	

※MSH-9にはRAS^O17^RAS_O17を使用する

【シナリオ1】 交互投与

- ・Rpは2つ
- ・2Rpの薬剤は同じものとし、用量、開始日は異なるものとする
- ・1Rpにつき1薬剤

例)	Rp.1	プレドニン錠5mg 1日1回朝食後(隔日) 開始日:2017/8/25	3錠 7日分
	Rp.2	プレドニン錠5mg 1日1回朝食後(隔日) 開始日:2017/8/26	1錠 7日分

【シナリオ2】 処方実施

- ・シナリオ1に対する実施情報
- ・Rpごとに1回ずつ実施
- ・2回分の実施情報のうち1回分は服用しなかった情報とする

例)	Rp.1	プレドニン錠5mg 2017/8/25 朝に服用	3錠
	Rp.2	プレドニン錠5mg 2017/8/26 朝に服用せず	0錠

【シナリオ1】 交互投与

MSH|^~*&|SEND||RECEIVE||20170821161523||RDE^011^RDE_011|201708211615230143|P|2.5|||||~ISO IR87||ISO
2022-1994<CR>

PID|||1000000001^^^PI||患者^太郎^^^^L^I~カンジャ^タロウ^^^^L^P||19601224|M<CR>

IN1|1|06^組合管掌健康保険^JHSD0001|""<CR>

ORC|NW|12345678_01||12345678_01_01|||||20170825||||10001^実証^一郎^^^^^^L^^^^I^^ジッショウ^イチロウ
^^^^^^L^^^^P|||||01^内科^99Z01||10002^実証^二郎^^^^^^L^^^^I^^ジッショウ^ジロウ
^^^^^^L^^^^P|||||0^外来患者オーダ^HL70482<CR>

RXE||105271807^プレドニン錠5mg^HOT|3||TAB^錠^MR9P||01^01回目から服用^JHSP0005||||21|TAB^錠
^MR9P|||||3^TAB&錠&MR9P||OHP^外来処方^MR9P~OHI^院内処方^MR9P|||||21^内服^JHSP0003<CR>

TQ1|||1011000400000000&1日1回朝食後&JAMISDP01~I1100000&隔日&JAMISDP01|||7^D&日&ISO+|
20170825<CR>

RXR|PO^口^HL70162<CR>

ORC|NW|12345678_01||12345678_01_02|||||20170825||||10001^実証^一郎^^^^^^L^^^^I^^ジッショウ^イチロウ
^^^^^^L^^^^P|||||01^内科^99Z01||10002^実証^二郎^^^^^^L^^^^I^^ジッショウ^ジロウ
^^^^^^L^^^^P|||||0^外来患者オーダ^HL70482<CR>

RXE||105271807^プレドニン錠5mg^HOT|1||TAB^錠^MR9P||01^01回目から服用^JHSP0005||||7|TAB^錠
^MR9P|||||1^TAB&錠&MR9P||OHP^外来処方^MR9P~OHI^院内処方^MR9P|||||21^内服^JHSP0003<CR>

TQ1|||1011000400000000&1日1回朝食後&JAMISDP01~I1100000&隔日&JAMISDP01|||7^D&日&ISO+|
20170826<CR>

RXR|PO^口^HL70162<CR>

<EOM>

【シナリオ2】処方実施 (シナリオ1に対する実施)

MSH|^~&|SEND||RECEIVE||20170908140343||RAS^017^RAS_017|2|P|2.5|||||~ISO IR87||ISO 2022-1994<CR>

PID|||1000000001^^^^PI||患者^太郎^^^^L^I~カンジャ^タロウ^^^^L^P||19601224|M<CR>

ORC|NW|12345678_01||12345678_01_01||||20170825083043||10001^実証^一郎^^^^^^L^^^^^I^^ジッショウ^イチロウ^^^^^^L^^^^^P||||01^内科^99Z01|PC0001^^99ZWS|10002^実証^二郎^^^^^^L^^^^^I^^ジッショウ^ジロウ^^^^^^L^^^^^P||||||||I^入院患者オーダ^HL70482<CR>

RXA|0|1|201708250830|201708250830|105271807^プレドニン錠5mg^HOT|1|TAB^錠^MR9P||2017082501^2017年08月25日の01回目^JHSP0006|20001^実証^春子^^^^^^L^^^^^I|031^01^1^^N||||||CP||20170825084043<CR>

RXR|PO^口^HL70162<CR>

ORC|NW|12345678_01||12345678_01_02||||20170825083043||10001^実証^一郎^^^^^^L^^^^^I^^ジッショウ^イチロウ^^^^^^L^^^^^P||||01^内科^99Z01|PC0001^^99ZWS|10002^実証^二郎^^^^^^L^^^^^I^^ジッショウ^ジロウ^^^^^^L^^^^^P||||||||I^入院患者オーダ^HL70482<CR>

RXA|0|1|"/"|105271807^プレドニン錠5mg^HOT|0|TAB^錠^MR9P||2017082601^2017年08月26日の01回目^JHSP0006|20001^実証^春子^^^^^^L^^^^^I|031^01^1^^N||||||NA||20170826084543<CR>

RXR|PO^口^HL70162<CR>

<EOM>

【シナリオ共通】

・用法コード

用法コードにはJAMI標準用法規格を使用する。

「使用者定義表0335 繰り返しパターン」は本実験では使用しない。

JAMI標準用法規格とローカルコードを併記する場合には、JAMI標準用法規格とローカルコードが必ず1対1になるようにセットする。

・補足用法コード

日付間隔指定にはJAMI標準用法規格の補足用法コードを使用する。

補足用法における名称の表記方法は厳密に規定されていないため、表記のゆれは許容することとする。ただし、判読しやすい表記にすること。

表記揺れの例

【日付間隔指定】 「1日おき」「隔日」 など

【シナリオ共通】

・日数、回数 of 扱い

TQ1-6 には投与実日数のみをセットし、TQ1-14に回数をセットする。

※投与実日数について

投与実日数は、実際に服用する日数とする。

服用開始タイミングによる日跨りや休薬期間による日数は考慮しない。

例) 1日3回朝昼夕食後 3日分

2回目(昼)から服用開始

⇒ 服用期間としては「4日」とカウントすることもできるが、
投与実日数としては「3日」をセットする

・TQ1-6の第2成分にコーディングシステム名をセットする。

例) 2^D&日&ISO+

【シナリオ共通】

- ・以下のJHSP表の各種フラグは出力してもよいが、審査対象外とする。
 - JHSP表0001 依頼者の処方指示
 - JHSP表0002 調剤特別指示

- ・下記フィールドについては、時刻までセットできない場合には日付のみでもよい。
 - TQ1-7(投薬開始日時)
 - RXA-3(実施開始日時)
 - RXA-4(実施終了日時)

- ・RXRセグメント
 - RXR-1(経路)は必須とする。
 - RXR-2、RXR-6(部位)は出力してもよいが、審査対象外とする。

- ・1日の中での服用開始タイミング
 - 出力してもよいが、審査対象外とする。

【シナリオ2】 処方実施

- ・Rpごとに1つずつ実施情報を作成し、2つの実施情報を1メッセージに格納する。
- ・実施終了日時(RXA-4)は必須ではない。null でもよい。
- ・実施薬剤コード(RXA-5)は、HOT9、HOT11どちらもセット可能であるが、セットするのはHOT9のみとする。
- ・各フィールドの定義は以下のようにセットすることとする。
(特に注意していただきたい項目のみ抜粋)

依頼医 : ORC-12

オーダの更新者 : ORC-19

オーダの更新日時 : ORC-9

実施者 : RXA-10

実施の更新者 : 現状セットするフィールドがないため、セットしない

実施の更新日時 : RXA-22

JHSD表0001 保険種別

コード	保険種別
C0	国民健康保険
01	協会管掌健康保険
06	組合管掌健康保険
31	国家公務員共済組合
32	地方公務員等共済組合
33	警察共済組合
34	学校共済組合
LI	労災
TI	自賠
PS	公務員災害
PI	公害医療
OE	自費(保険なし)

HL7表0482 オーダタイプ

コード	投薬経路
I	入院患者オーダ
O	外来患者オーダ

与薬単位 (MERIT-9 表4)

コード	単位
TAB	錠
CAP	カプセル
G	グラム
MG	ミリグラム
MCG	マイクログラム
L	リットル
ML	ミリリットル
UNT	単位
AMP	アンプル
BAG	袋
BTL	瓶
HON	本
KO	個
PCK	包
SHT	枚
VIL	バイアル

処方区分 (MERIT-9 表7)

コード	処方区分
OHP	外来処方
OHI	院内処方
OHO	院外処方
IHP	入院処方
DCG	退院処方
ORD	定期処方
XTR	臨時処方

使用者定義表0162 投薬経路

コード	投薬経路
IP	腹腔内
IV	静脈内
PO	口
SC	皮下

JHSP表0003 用法種別

コード	用法種別
21	内服
22	頓用
23	外用
24	自己注射

JHSP表0005
1日の中での服用開始タイミング

コード	服用開始タイミング
NN	NN回目から服用
NS	指定なし
U	不明

JHSP表0006 服用実施タイミング

コード	服用開始タイミング
YYYYMMDDNN	YYYY年MM月DD日のNN回目

薬品マスタ (HOT9)

薬品名	HOTコード
パンスポリンT錠100 100mg	110926901
ボルタレン錠 25mg	100795402
ブレドニン錠5mg	105271807
アムロジンOD錠5mg	117316101
リハコ錠1mg	115683602
フロモックス錠100mg	110937501
メジコン錠15mg	103745601
ムコソルバン錠15mg	103895802
ペルマックス錠50μg	101230902

内服用法 (JAMI標準用法規格)

用法		コード
1日1回	内服・経口・1日1回朝食前	1011000100000000
	内服・経口・1日1回朝食後	1011000400000000
	内服・経口・1日1回夕食前	1011010000000000
	内服・経口・1日1回夕食後	1011040000000000
	内服・経口・1日1回就寝前	1011100000000000
1日2回	内服・経口・1日2回朝夕食前	1012010100000000
	内服・経口・1日2回朝夕食後	1012040400000000
	内服・経口・1日2回朝昼食前	1012001100000000
	内服・経口・1日2回朝昼食後	1012004400000000
	内服・経口・1日2回昼夕食前	1012011000000000
	内服・経口・1日2回昼夕食後	1012044000000000
1日3回	内服・経口・1日3回朝昼夕食前	1013011100000000
	内服・経口・1日3回朝昼夕食後	1013044400000000
	内服・経口・1日3回朝昼食前と就寝前	1013101100000000
	内服・経口・1日3回朝昼食後と就寝前	1013104400000000
	内服・経口・1日3回朝夕食前と就寝前	1013110100000000
	内服・経口・1日3回朝夕食後と就寝前	1013140400000000
	内服・経口・1日3回昼夕食前と就寝前	1013111000000000
	内服・経口・1日3回昼夕食後と就寝前	1013144000000000
1日4回	内服・経口・1日4回朝昼夕食前と就寝前	1014111100000000
	内服・経口・1日4回朝昼夕食後と就寝前	1014144400000000

8桁補足用法コード（JAMI標準用法規格）

	第1桁	第2桁	第3桁	第4桁	第5桁	第6桁	第7桁	第8桁
補足用法種別	補足用法区分	補足用法に関連する情報						
日付間隔指定	1	連続服用 日数	連続休業 日数	0	0	0	0	0

マスタの種別とコーディングシステム名

種別	コーディングシステム名		利用フィールド	
	共通コード	ローカルコード		
処方種別	MR9P	任意の値 (99<NNN>型で左記の 値と重複しないこと)	RXE-21	
不均等指示	JAMISDP01		RXE-7	
用法種別	JHSP0003		RXE-27	
用法	JAMISDP01 HL70335		TQ1-3	
経路	HL70162		RXR-1	
部位	HL70550 JAMISDP01		RXR-2 RXR-6	
薬品コメント	JHSIOB0031		RXE-7	
処方せんコメント	JHSIOB0032		RXE-7	
薬品	HOT		RXE-2	
用量単位／総量単位	MR9P		RXE-5 RXE-11	
保険種別	JHSD0001		IN1-2	
診療科	99Z01		ORC-17	
1日の中での服用開始タイミング	JHSP0005		RXE-7	
服用実施タイミング	JHSP0006		RXA-9	
実施コメント	99ZAC		RXA-9	
用法コメント	セットしない		セットしない	TQ1-11

※ ローカルコードは必ずしもセットする必要はない